

おかげさまで **75**
創業周年

株式会社 千葉測器
(75年)

浅野商事 株式会社
(149年)

SOKKI 千葉測器



株式会社 千葉測器

CHIBA EMPLOYERS' ASSOCIATION

2023.12 千葉経協

【No.503】



会報誌「千葉経協」は
ホームページ上からもご覧いただけます！
(左のQRコードをお読みとり下さい)

C O N T E N T S

第43回経協トップセミナー 2
『紀州から渡って来た醤油屋の物語
～受け継がれるヤマサのDNA』
ヤマサ醤油株式会社
代表取締役会長 濱口 道雄 氏

誌上ゴルフレッスン 6
「月イチゴルファーの90切りへの近道」

書評「経営者に役立つこの一冊」 8
『鉄道ほとんど不要論』
福井 義高 著

人事労務Q & A 9
「ロウムカフェ」
「労務法制委員会Q & A」

セミナー・行事のご案内 11

事務局だより 14

ふさの国Hot News 23

『紀州から渡って来た醤油屋の物語 ～受け継がれるヤマサのDNA』

ヤマサ醤油株式会社

代表取締役会長 濱口 道雄 氏



私どもの祖先の地である紀州・和歌山から銚子に来て醤油屋を開業した当家のルーツから話をしたい。江戸時代、房総半島に漁を求めて大勢の紀州人が渡来して、拠点を設けて移住して来たということは既にご存じと思う。外房には「勝浦」とか「白浜」とかいう地名があるが、それぞれ紀伊半島の勝浦・白浜から移住した人が開発をした土地で、そこに故郷と同じ地名をつけたと言われている。紀州人はもともと魚をとる漁法において大変すぐれた技術を持っており、東は房総半島、西は五島列島まで出かけて漁をしていた。房総半島ではイワシは食べるためだけでなく天日乾燥をして「干鰯（ほしか）」を作り、これを肥料として関東一円の農家に供給した。当時としては大変貴重な有機肥料で、広大な関東平野をバックにして外房から九十九里一帯は干鰯の一大産地であった。銚子の外川という町は小さな漁港だが、ここは1600年代後半に紀州の崎山次郎右衛門という人が開発し、丘をバックにして南のほうに港を望む町をつくり碁盤の目のような街路を作った。彼は当時盛んであった房総沖のイワシ漁の基地として外川に港をつくり、町をつくり、結果大勢の紀州人が移住した。私どもの先祖は漁民ではなく寺の子孫だが、一緒に紀州からこの外川に上陸したのではないかと思う。これが銚子の地に足を踏み入れた第一歩だ。

さて、皆さんは醤油の発祥をご存じだろうか。日本の伝統産業である醤油がいつどのような形で始まったか、古いことなので諸説あると思う。有力な説は紀州の由良の町にある興国寺の開祖である覚心（かくしん）というお坊さんが鎌倉の前期に中国の宋へ勉強に行き、日本に帰って金山寺味噌の作り方を教えたと言われている。金山寺味噌を作ったときに桶の底にたまった液汁の利用が醤油の原点でそこからいろいろ工夫が加えられ、

今の日本的な醤油が考案されたというのが有力な説だ。興国寺のある由良の近くに湯浅町というところがあるが、実際ここは関西の古い醤油の産地でありたくさんの醤油屋が軒を並べていたと言われている。私どもの家は興国寺の近くの広村の安楽寺というお寺がルーツであり、寺の子孫が銚子に渡って醸造業を始めた。当家はもともと醤油の製造・醸造技術を持っていたわけではない。銚子に来てから醤油の本場である湯浅の醸造技術を学び、何らかの形で導入をして醤油醸造業を開業したと考えられる。現在銚子で醤油を製造しているのはヤマサ醤油を含めて3社だが、なぜ昔は銚子で醤油醸造が盛んだったかという、一つには大変湿度が高く温暖で醤油づくりには好適な気候に恵まれていたからだ。高い湿度は人間にとっては快適ではないが醤油をつくる麹菌には大変快適なため醤油醸造の適地である。もう一つの理由は利根川に面していたことで水運の便に恵まれていたことだ。醤油は重量物のため、水運に依存していた中で銚子はロジスティクス的に大変便利な場所だった。行きは製品を積み、帰りは空いた樽の他に行徳で塩、あるいは霞ヶ浦で大豆や小麦などの原材料を積み込んだりした。代々の当主は初代から銚子で事業を経営していたが、家族は和歌山の本家で生活をしてきた。いわゆる単身赴任だが私の祖父が大正時代にその形を改め、一家を挙げて銚子へ正式に移住した。だから当家の歴史において私が初めて紀州人ではない当主である。

ここからは当家の7代目の濱口梧陵の「稲むらの火」の話をしたい。1854年11月5日濱口梧陵が35歳のとき、たまたま故郷の紀州・広村に戻っていたときに安政南海大地震が発生した。梧陵が海岸に出てみると海水が沖のほうに引いており、井戸をのぞいてみると井戸の水のレベルが急激に下がっていることから、いち早く大津波が来ること

を予期した。しかしそれをどうやって村の人に伝えるか、今と違って防災放送があるわけでもなく手段・方法は限られている。そこで村の人を高台に避難させるため、高台の田んぼに刈り取って積んであった稲むらに火をつけて村人に危険を知らせた。村の人はよくわからないが、みんなこの高台に上がってきて結果として大勢の村の人の命を救ったというストーリーだ。津波という天災は早期に避難をすれば自分の命を守ることができる。そういう津波防災の知識、意識を持っているか持っていないかで大きく損害が違う。そのために東日本大震災以降「稲むらの火」は「防災意識を高める上で大変良い教材である」ということで注目を集めるようになった。ちなみにこの功績は津波から村の人の命を救ったということで終わらず、彼はその後津波から守る堤防を自費で建設した。なぜ堤防を建設するかというと津波から村を守ることがあるが、一種の失業対策事業でもあった。津波によって多くの人が家を失い田んぼや畑は土砂で覆われて使い物にならず漁民も船を失った。これを見て梧陵は堅固な堤防を築いて長く広村を津波から守ろうと私財を投じて計画をした。高さが約5m、横が20mくらいの広さがある堤防で今でも広川町に残っている。津波があつてからわずか3カ月程で堤防の建設を開始した。そして職がなく工事に従事する村の人400~500人がここに集まり、1日の労働が終わるとすぐに日当を現金で払ったため村の人に喜ばれた。堤防は諸般の事情により途中で工事を中止し当初の計画には達していないが、大正2年や昭和21年にも広川町に津波が押し寄せた際にこの堤防が大変役に立ち立派に機能したことが証明された。正直に言って堤防建設に投じた金額は一介の醤油屋にとって決して楽な出費ではなかったと思われる。詳細な記録はないが安政2年から4年にかけて、金2,018両を銚子から紀州の本家に送金した記録が残っており、少なくともこれだけのお金はかかっている。今でこそ「SDGs」や「CSR」という言葉を日常的に口にするようになったが、この梧陵の「稲むらの火」の出来事やその後の堤防の建設時にはそんな言葉などもちろん存在しない。そういう時代でも梧陵は地域社会の安全を守って住民の生活の安定を考えていた。私どもの昔の広川町の家は「濱口梧陵記念館」となっており、津波・防災センターが併設され「稲むらの火」にまつわる展示物を展示してあ

る。津波防災の仕組みなど津波についての基本的な知識を持ってもらい、津波から身を守るためにどのような行動をとったらよいのか、その対処の仕方を広く知ってもらおう構想で2007年に開館した。その狙い通り、東日本大震災以降は入場者が増えている。「稲むらの火」の出来事があった11月5日は2011年6月に「津波対策推進に関する法律」が成立し「津波防災の日」と定められたが、今は「世界津波の日」になっている。実は2015年12月の国連総会で11月5日を「世界津波の日」と定める決議が採択されたのだ。津波の脅威について世界中の人々の意識や関心を深めることを目的にして制定された。



【稲むらの火広場 濱口梧陵の銅像】

さて、ヤマサ醤油の医薬・化成品事業のお話をしたいと思う。カタリン・カリコ女史とワイスマン教授のノーベル賞受賞は新型コロナウイルスに対するメッセンジャーRNAワクチンの基盤技術を開発した功績によるものだ。コロナ禍の中で皆さんもワクチンを摂取されたと思うがそのワクチンがメッセンジャーRNAワクチンで、従来のワクチン製造技術とは全く違う新しい技術で開発され製造された。人間の遺伝子の一部をワクチンとするものだ。従来のようにウイルスを体の中に入れてなくてもメッセンジャーRNAだけを投与すれば、免疫反応でそれに対する抗体が人間にでき上がる。この抗体が感染したときに免疫反応を起こしウイルスが細胞の中に入っていくことを防ぐ。今回のパンデミックの場合には2019年12月にコロナウイルスが確認されたのが最初だが、モデルナ社では翌2020年12月にコロナウイルスの遺伝子情報が公開されると、翌朝にはメッセンジャーRNAワクチンの基本構造を決定したという。それから1年もしないうちに新型コロナウイルスの感染症を防ぐワクチンを開発し一般の利用に供した。従来型の

技術でワクチンを作っていたならば、ワクチンの提供は1~2年先であったはずだ。これがヤマサとどう関係するのか、ノーベル賞受賞者のカタリン・カリコ女史、ワイスマン教授はRNAの中の「ウリジン」という物質を「シュードウリジン」という物質に置き換えると過剰な免疫反応が起こりにくくなることを発見した。ヤマサはシュードウリジンという物質を以前から研究用の試薬として提供しており、量は少ないがそれなりに需要が増えていたのだ。しかし突然パンデミックが起こってシュードウリジンを大量製造することが求められるようになった。事情が事情なので私どもも何とかいろいろ工夫をしながら大量のシュードウリジンを製造し、これを供給することができたということだ。皆さんは、醤油屋であるヤマサがどうやってそういう新しい物質を製造できたのかと不思議に思われるかもしれない。実際、「醤油の中にシュードウリジンという物質が含まれていてそれを抽出したのではないか」と思われる方がほとんどだ。中には「醤油を飲めばコロナに効くのか」と早合点する人もいたほどだが、まったく違う。実は半世紀以上前から酵母を原料に酵母の中にある核酸を酵素的に分解して、核酸系の化学調味料を製造している。そして副産物の核酸を何とか有効利用したいというのが、私どもがこういう世界に入った動機だ。もともとは「何か薬理効果のあるものが製造できないか」から始まったビジネスだが、現在になると医薬・化成品事業部という部門を設けて医薬品の原体となる原薬、あるいは医薬品になる途中の中間製品などを製造・販売している。これからの新しい治療薬は、遺伝子を構成するRNAとかDNAという核酸を医薬品に応用し、遺伝子に直接働きかけ病気の原因物質に作用してその働きを抑制したりして、治療が難しかった難病への有効性も期待されている。ヤマサは急激に発展しつつある「核酸医薬」という次世代の治療薬において、医薬品の製造を受託したり試薬を製造・販売したりすることに力を入れていこうと考えている。

濱口梧陵の話に戻るが、梧陵は医学にも大変関心の深い人だった。江戸時代の末期、お玉ヶ池(現在の神田岩本町)に、天然痘を予防する種痘を行う「種痘所」が開設された。種痘所が江戸の大火で焼失したときに、彼は700両を寄付して種痘所の再建に貢献をしたと言われている。また梧陵は

江戸でコレラが非常に蔓延したときに、関寛斎という医者に銚子にコレラが入ってこないよう予防法とか治療法を勉強させたということがあり、これが功を奏して銚子の街はコレラの流行を免れた。そういう貢献から100数十年が経過したが、ヤマサはこの新型コロナウイルスワクチンの原材料の一部を供給することで微力ながら社会に貢献をすることができ大変嬉しく思っている。こういうのは私どもの家のDNAの一部であるかなと思っている。



次に老舗精神について少しお話をしたい。日本には古い企業がたくさんあり、約125万社のうち100年以上の社歴がある会社が19,500社、そのうち200年以上が938社、300年以上が435社に上る。世界的に見ると2009年において創業200年超の企業は日本が43%、ドイツが22%、フランスが5%と続く。同じアジアでも中国は1%未満、韓国では200年以上を超えた企業はない。日本は圧倒的に老舗が多い。なぜか、私はやはりハッピー・リタイアメント(早々に引退をして幸せな老後を送ること)ではなく日本人の価値観、我々と同じように企業を永続させたいということに大きな価値観を持つ人が日本では多いからだと思う。日本人の価値観はアメリカのような国の人とは違う。日本では企業が家族のような形で長く続くこと、企業の永続に価値を置く経営者が多いことは紛れもない事実であろう。「ヤマサは何で300年以上も続いたんですか」「その秘訣は何ですか」という類いの質問をしばしばいただく。あえてそれにお答えをしようとするならば「次の代へこの事業を託す。そのために自分も一生懸命頑張る」という使命感が代々受け継がれてきたからではないかと思う。これは次の走者にタスキを渡そうと黙々と走る駅伝のランナーみたいなものだ。良い時代もあるし悪い時代もあるが、どんな時代でも気持ちは

1人1人がしっかり走って次の世代にタスキを渡そうという強い志を持っている。企業倫理を問われる不祥事がよく話題になるが、これは「今をしのぐことができればそれでよし」とする短期的、利根的な思いが心の中にあるからではないか。そうではなく、事業の永続を考えるならば自然に健全な企業倫理がその企業に宿るのではないかと私は思っている。ただ「企業を永続させるという強い使命感を持っていれば事業が継続する」というほど企業経営は生易しいものではない。やはり企業を継続していくには、企業の変化に常に敏感に対応し変化を察知しその変化が自分の事業にどう影響を及ぼすのか常に考えてどう対応していくか、これが非常に大事なことではないかと思う。人間はとかく保守的で変化をすることが必要なことはわかっていてもなかなか変わらない。変わるためには勇気がいるが決断も痛みを伴うのが常だ。それでも生き残っていくために自らが積極的に変わらなければならない。私どものような老舗というと、とかく保守的で頑固一徹で昔からやってきたことをひたすら守るというイメージを持たれがちだ。しかしそれは世の中の人々が持つ固定観念ではないかと思っている。ヤマサも初代は南部（岩手県）の鉄鉱山の経営をしていたことがある。4代目は五島列島で魚の網などを扱う店を経営していた。6代目は江戸・深川で金貸し所を営んだ。銚子でも金貸し所をやったようだが、さらに深川に進出していたということがある。8代目は日本で初めてソースを製造し特許を取得した。実は日本で最初にソースをつくったのはヤマサ醤油である。10代目は函館で海産物を商って大失敗したが、11代目は化学調味料・医薬品の原体の製造・販売を行った。私は12代目で治療薬だけではなく病気の診断をする診断薬の開発とか製造に参入し、事業としてまとめ上げようとしているところだ。このようにいろいろな事業に挑戦し必ずしも成功した歴史ばかりではないが、新しい事業に取り組む姿勢が大事であると考えている。老舗も保守的で頑固一徹では生き残ることはできないので、一般の人がイメージするよりも老舗は柔軟性があるということをご理解いただきたい。「百年続く企業の条件」という本には「老舗は変化を恐れない」というサブタイトルがあり、とても気に入っている。日本ではたくさんの老舗が元気に生き残っており、それは老舗が世の中の変化に対



応するために自らを変えてきたからであると思う。そういう意味において、老舗というのは意外にしぶといということをお伝えしたい。

最後になったが私どもの会社の経営理念を説明したい。これは私が自分で書いたものだが、これを紹介して終わりにしたい。「社会に存在価値のある企業」というのが私どもの経営理念になっている。いろいろ書いてあるが、要するに社会に存在価値がある企業であれば企業がつぶれることはないのではないかと私は思う。企業がおかしくなるのは、社会においてその企業が存在価値を失っているからだ。今の存在価値がいつまでも存在するわけではない。現状に安住すると「ゆでガエル」状態になってしまう。企業の持続的発展のためには事業環境の変化とともに新しい存在価値を創造しなければならず、それが大事だと思う。ヤマサは伝統のある会社として世の中から敬意を表していただいている。それは大変光栄なことだと思っているが、私は昔から会社の中で「伝統で飯は食えないよ」と言っている。もし伝統で飯を食っているならば、それは先輩の遺産を食いつぶしているだけだ。だから我々は決して伝統に依存するのではなく、新しいことに挑戦して新しい歴史をつくろうという気概を持って仕事に望まなくてはならない。経済社会は弱者保護ではなく、自然淘汰・適者生存という大原則が今でも幅を利かせている。我々が未永く生き残っていくためにも存在価値をどうやって維持するか、新しい存在価値をどうやって創造するか、その課題に永久に取り組んでいかなければならないと思っている。それさえできるならば、ヤマサも100年～200年とさらなる永続をはかることができるのではないかと考えている。
(文責 事務局)



石渡俊彦プロ

第81回

月イチゴルファーの 90切りへの近道

Golf Studio
f by TOSHIBA



「ゴルフスイングの肝は“お尻”」

みなさんこんにちは。石渡俊彦です。

この時期はベストスコア更新の報告をよく耳にします。コースコンディショニングが良いことや、ラウンドする機会が増えていることもあるかと思えます。

また一方で「ゴルフが続いて腰が痛い」などの声も聞こえてきます。

今回はゴルファーの生命線である“お尻”についてお話しします。

一般的には“お尻”と言いますが、解剖学では「臀筋(でんきん)」と言います。この臀筋、実は一つではなく、表面から触れる大臀筋から始まり、深い部分の中臀筋や小臀筋と言った筋肉があります。

また、股関節を回すための骨に近い、他の筋肉も存在します。

これらの臀筋は「立つ」「歩く」時にはもちろん、スイングの動きをする時にも大きく関わっています。むしろゴルフスイングに関しては、臀筋の状態によってボールの飛び方も変わってきます。

3月号では臀部のストレッチを紹介しました。今回は鍛え方を紹介したいと思います。

まず、右を上にして横向きに寝ます。



つま先を正面に向けたまま、足を真上にゆっくりと上げてみましょう！



その時に右手で右のお尻を触ってみてください。硬くなっているのがわかると思います。

この動作をゆっくりと7~10回行います。キツイようであれば5回でも結構です。終わったら左側も同じように行ってください。

やってみるとわかりますが、上げやすい方と、上げにくい方があると思います。余力があれば“上げにくい方”の回数を1回でも増やしたり、セット数を増やすなどしても効果的です。

右打ちの場合、右側が弱いとバックスイングに支障が出ます。

また、左側が弱いとボールが左へ飛んだり、フィニッシュで止まれない傾向があります。

もし、痛みがある場合は無理に行わないよう気をつけてください。

● すぐに使えるゴルフ上達のヒント満載！

石渡俊彦 youtube

検索



詳しい指導は「ゴルフスタジオ f 千葉みなと」までお問い合わせください。

千葉市中央区中央港1-16-3 TEL. 043-239-7782

12月 就職戦線レポート

株式会社マイナビ 千葉支社
支社長 今泉庄治

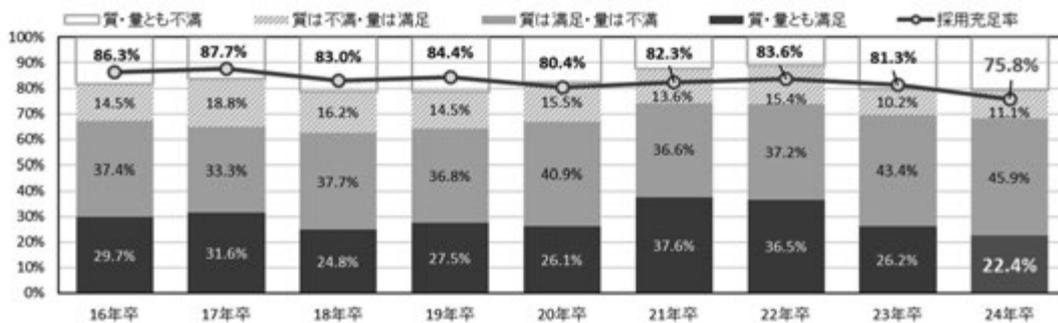


PROFILE：2005年入社。東京都足立区出身。入社以来、本社にて様々な業務を経験し、2018年から京都支社長に着任し地域の採用支援を行う。その後、本社に戻り新規事業（M&A事業）の立ち上げに携わった後、千葉支社長に至る。

～2024年卒 企業新卒内定状況調査のご報告～

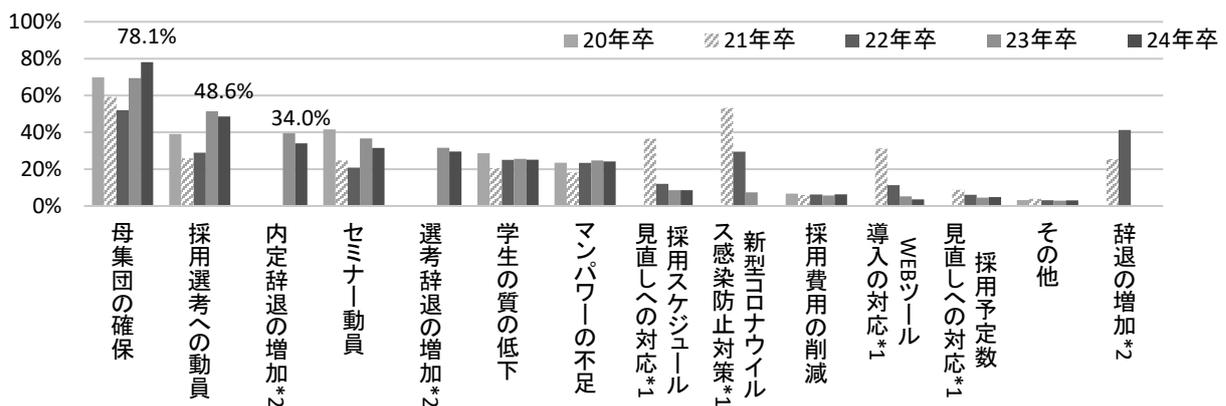
拝啓 師走の候、貴社ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。さて、今回は11月にリリースされました「マイナビ2024年卒企業新卒内定状況調査」から調査結果の報告をお送りさせていただきます。2024年卒業予定の大学生・大学院生の10月中旬時点での内定率は86%となっている中で企業の内定状況について調査を行った調査となっております。24年卒の採用充足率（内定者数/募集人数）は75.8%（前年比5.5pt減）で2年連続の減少となり、採用スケジュールが変更された16年卒以降、同時期の調査と比較して過去最低の結果となりました。内定者満足度についても「質・量ともに満足」の割合が22.4%で、こちらも過去最低となり採用難度の高さが見てとれる結果となっております。【図1】

【図1】「採用充足率」と「内定者満足度」の年次推移



「今年の採用活動の印象」に関して「厳しかった（前年並み+前年より）」と回答した企業に対して、その理由を聞いたところ、「母集団の確保」が2年連続で増加し、78.1%となりました。「採用選考への動員」「内定辞退の増加」など、上位となっている項目では前年よりも割合が微減となっている中、「母集団の確保」だけが増加する状況となっております。【図2】

【図2】「採用活動が厳しかった」と回答した理由



*1 21年卒より追加した項目

*2 23年卒調査より、「辞退の増加」を「内定辞退の増加」「選考辞退の増加」に分けて調査

出所：2024年卒 企業新卒内定状況調査

若手の人材ニーズの高まりに伴い、企業の新卒採用意欲はコロナ前（2021年卒）よりも高くなっております。次年度（2025年卒）の採用予定数についても23年卒から24年卒ほどの増加幅ではないものの、2年連続で「増やす」がと回答した企業が増加し「減らす」と回答した企業が減少している結果でした。引き続き採用難度が高いことが予測されます。採用のご担当者様にとって、今後の新卒採用が実りのある採用活動に繋がる事を願っております。

詳しい調査資料については、下記よりご確認可能です。お問い合わせは、関東採用支援担当まで（s-kanto-salespromotion@mynavi.jp）ご連絡ください。

●HUMAN CAPITAL サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

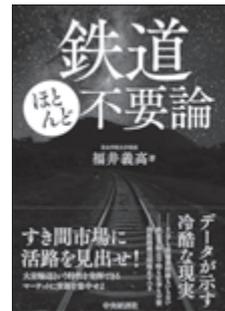
採用・育成・組織戦略ご担当者様のための総合情報メディアです。マイナビの各種調査や採用書類・雛形などを展開し、採用で抱えている課題を解決できるような情報を随時ご提案いたします。
・学生&企業動向データの公開 ・新卒採用の基礎をご紹介します ・マイナビの開催する新卒採用支援セミナーのお申込み

書評「経営者に役立つこの一冊」第105回

『鉄道ほとんど不要論』

福井 義高 著

中央経済社：2023年



俗に「名は体を表す」というが、鉄道経営もそうなのであろうか。「カネを失う道」と書くのが「鉄道」である。明治以来の日本社会の繁栄を支えた鉄道が急速に斜陽しつつある。世界を襲ったコロナ禍で鉄道利用が激減した。日常生活が戻ってきた現在も輸送量は完全に戻らない。鉄道業界の勝ち組企業であるJR本州三社や大手私鉄ですら、輸送量が戻らない前提で経営を考えざるを得なくなっている。しかしながら、今も昔も鉄道に熱狂するファンは根強く、鉄道復権論を声高に主張する。鉄道ファンも細分化され、様々な鉄道の楽しみ方があることを示し、氣勢は衰えていない。研究者を含む有識者にも、鉄道ファンが一定数いるのも事実であり、むしろ追い風になっている。

こうした公費投入を当然視した、ノスタルジックな鉄道天動説に対して、本書はデータに基づいて冷徹な現実を突きつけ、鉄道の現実的な行く末に提言するものである。著者もまた、1985年に日本国有鉄道（国鉄）に入社した元鉄道マンであり、現在は青山学院大学で会計学を専門とする福井義高教授である。180度転換し翻弄された国鉄末期の状況を現場で知る一人である。

福井教授の主張は前著「鉄道は生き残れるか：『鉄道復権』の幻想」と一貫している。モータリゼーションの進展による自動車での移動やトラック輸送の増大、全国津々浦々に整備された国内航空網により、JR各社の経営は「選択と集中」を断行せねば、手遅れになると主張する。リニア中央新幹線も、整備新幹線もいらない。鉄道貨物は平時も有事も不要。不採算のローカル線は即刻廃止すべきという。廃止絶対反対派の自治体首長をはじめ、国会議員や地方議員の政治介入は地域の既得権益に貢献するが、国民全体の利益を損なっている事実を見落としていると喝破する。

しかしながら、こうした主張は鉄道マンなら誰しも知っていることであり、国民も地域住民も感じているのではなかろうか。国鉄の分割民営化

以前にも、地方のローカル鉄道はモータリゼーションの前に、地域から姿を続々と消していった。地域の鉄道が消えることで、地域が活力を失った事実を知っている。移動手段を持たない交通弱者が取り残されていることも、現実の課題である。現在では、鉄道に限らずバスやタクシーなど、鉄道を降りたのちに利用する公共交通にも当てはまり、深刻な事態になると見込まれている。人口減少の影響を受けて、運転士が確保できていないからであり、待遇改善も容易に進まないからである。その結果、減便または廃止へと向かっていく。

福井教授は残された「すき間市場に活路を見出せ！」と提言を寄せる。それは経済の大原則に基づき大量輸送という特性を発揮できるマーケットに特化せよという。つまり、JR各社は大都市に集中した経営に専念するしか道は残されていないという。こうした主張に異議はない。鉄道会社の経営陣も運転士も痛切に理解しているはずだ。それでも路線を維持するのはなぜか。公共交通の担い手としての社会的使命が彼らを支えているのではないだろうかと感じる。地方のローカル鉄道なら、なおさらだ。

鉄道各社の経営状況を見る限り、駅ビルなどの商業開発や不動産事業などで稼ぎ、鉄道事業の採算性を埋め合わせているのは事実だ。「I told you so」、福井教授は心境を吐露するが、決して得意げに語っているわけではない。むしろ、鉄道を愛するがゆえに、苦悩に満ちた議論を展開している。鉄道各社も減便や路線縮小を見通しつつ、なるべくならば、受ける損失や負担を小さくする。そうした取り組みが、人口減少社会で生き残る持続可能な経営なのだろうか。

評者
千葉大学大学院社会科学研究院 教授
小川 真実 氏(おがわ まさみ)



ロウムカフェ



社会保険労務士法人 ハーモニー／代表社員 徳永 康子氏

Q 「年収の壁」が話題になっています。パートさん達が働き方を調整している問題に対して、助成金など政府の対策が発表されたそうですが、具体的に教えて下さい。

A 「年収の壁」には「税」と「社会保険」に関するものがあります。税の壁の一つは103万円です。これを超えると本人に所得税が発生しますが、税額は少額です。もう一つは150万円です。これを超えると、配偶者特別控除が少しずつ減り、配偶者の税負担が少し増えます。しかしこれも、就業調整をする程の意味がない額と言えそうです。

社会保険の壁には106万円と130万円があります。「106万円の壁」とは、月換算で88,000円のことを言います。従業員101人以上の会社（※2024年10月からは従業員51人以上の会社）で、月88,000円以上、週20時間以上勤務等の条件を満たすと社会保険に入ることになり、配偶者の社会保険上の扶養から抜けます。今まで保険料負担がゼロだったものが、健康保険・介護保険・厚生年金と新たに年間約16万円の保険料が発生し、手取りが減ります。これを「壁」と呼んでいます。

なお、手取りは減りますが、将来受け取る年金が増えたり、傷病手当金等の給付を受けられたりする為、単なる損とばかりは言えません。

「130万円の壁」は、主に上記以外の企業に勤務している方が、年収130万円以上になることで、社会保険上の扶養を外れ、新たに保険料負担が生じて手取りが減ることを言います。

こうした社会保険加入基準や、「壁」となる年収基準はおそらく今後下がっていき、扶養を外れて社会保険に加入する人を増やす方向になるのではないかと考えております。

今の社会保障制度は、現役世代が払った保険料を高齢者に給付する「世代間での支え合い」の仕組みであるため、社労士としては、次世代に負担を掛けない制度に変えて行って欲しいと思います。

政府が発表した対策の概要は次の通りです。

「106万円の壁」への対応

◆【キャリアアップ助成金「社会保険適用時処遇改善コース」の新設】

従業員の社会保険料負担相当の手当支給又は賃上げにより、壁を意識せず働ける環境作りを行う企業に助成金を支給。（大企業の助成額は3/4）

(1) 手当等支給メニュー

要件	一人当たり助成額
① 賃金の15%以上追加支給 (社会保険適用促進手当)	1年目 20万円
② 賃金の15%以上追加支給 (社会保険適用促進手当) 3年目以降③の取組を行う	2年目 20万円
③ 賃金の18%以上増額	3年目 10万円

(2) 労働時間延長メニュー

週所定労働時間の延長	賃金の増額	1人当たりの助成額
4時間以上	—	30万円
3時間以上4時間未満	5%以上	
2時間以上3時間未満	10%以上	
1時間以上2時間未満	15%以上	

◆社会保険適用促進手当

社保加入する従業員の手取りが減らないように新たに支給した手当は、保険料相当額を限度に、社会保険料の算定対象にしないものとされます。

「130万円の壁」への対応

◆事業主の証明による被扶養者認定の円滑化

(例) 残業により一時的に収入が増え130万円を超た場合でも、事業主が交付する所定の証明書にえより、引き続き被扶養者認定されます（連続する2回まで）

今後は、第3号被保険者制度の縮小を含め社会保障審議会等で審議されます。少子高齢化社会に対応した、適切な制度ができることを楽しみにしております。助成金等が約2年間の時限措置であるのは、あくまでもそのつなぎだからです。

【社会保険労務士法人 ハーモニー】

TEL 043-273-5980

労務法制委員会 Q & A

弁護士法人リバーシティ法律事務所

弁護士 越川 芙紗子 氏



育児・介護休業法の改正法が、令和4年4月1日から段階的に施行されています。今回は、育児休業の取得によって現場で問題となる事項について解説いたします。

Q1 育児休業を取得した者に対し、昇給の人事考査でマイナスの査定をすることはできますか。

A 育児・介護休業法10条では、「事業主は、労働者が育児休業の申出をし、または育児休業をしたことを理由として、当該労働者に対して解雇その他不利益な取り扱いをしてはならない」と定められています。

禁止される取り扱いの例には、

- ・解雇すること
- ・退職又は正社員をパートタイム労働者等の非正規雇用社員とするような労働契約内容の変更を強要すること
- ・降格、減給、昇進昇格の人事考課において不利益な評価を行うこと

などがあります。

従って、育児休業を取得したことを昇給の人事考査におけるマイナスの査定の根拠とすることはできません。

なお、従業員が時短勤務を申し出た場合、勤務時間に応じて給与を減額することは不利益取り扱いにはあたりません。

Q2 育児休業取得を「理由として」とはどういうものですか。

A 育児休業取得を「理由として」とは、育児休業取得と不利益取り扱いの間に因果関係があることを指します。育児休業取得を「契機として」不利益取り扱いを行った場合は不利益取り扱いとの間に因果関係があり「理由として」行われたものとして、違法となります。

原則として、育児休業等の終了から1年以内に不利益取り扱いが行われた場合は、「契機として」いるものと判断されますので、注意が必要です。

Q3 育児休業終了後は必ず同じ部署に戻さないといけないのですか

A 育児休業終了後の職場復帰にあたっては、原則として原職または原職相当職に復帰させることとなります（育児休業法指針その7（1））。

従って、原則としてもとの部署・階級で復職させることとなりますが、組織変更などでもとの部署がなくなってしまう場合や、人材の補充でもとの部署に空きがなくなることもあります。トラブル防止のため、育児休業取得希望者に対しては、場合によっては他部署での復帰になる可能性もある旨の説明をしておいたほうが良いでしょう。

また、労働者の就業場所の変更を伴う配置変更を行う場合には、子の養育等が困難にならないよう配慮をしなければなりません（育児介護休業法26条）。

そのため、職場復帰後の部署変更によって就業場所が変わり、通勤時間の増加などを伴う場合は、子の養育等が困難にならないかについて、特に慎重な検討が必要になります。

Q4 専業主婦の妻がいる男性従業員にも育児休業を認めなければなりませんか。

A 育児休業の取得は、女性だけに限ったことではありませんし、配偶者が専業主婦かどうかとも関係なく取得させなければなりません。

育児休業取得を希望している従業員に対し、「本当に必要なのか」と問い詰めるなど、取得を思いとどまらせるような発言もハラスメントにあたりうるので、注意が必要です。

夫婦が協力して育児を行うことは、家庭の平穏と安定につながります。家庭の平穏が損なわれれば、従業員の心身にも悪影響が生じ、仕事のパフォーマンスも低下せざるを得ません。

女性だけでなく男性にも育児休業を積極的に取得させることは、長い目で見れば企業の生産性を維持することにつながると思います。

セミナー・行事のご案内

詳しくは同封のチラシをご覧くださいか、
右のQRコードのページをご覧ください



＜千葉県経営者会館には受講生用駐車場はございませんのでご注意ください＞

講演会

内容	講師	日時 場所
第208回経協フォーラム（千葉支部主催） 「千葉市のまちづくりについて」	千葉市長 神谷 俊一 氏 	1月23日（火） 15：00～16：00 ホテル ザ・マンハッタン
新春金融経済講演会 「2024年 わが国経済の展望」	日本銀行 調査統計局 参事役 鴛海 健起 氏 	1月25日（木） 13：30～15：00 ホテルグリーンタワー幕張
道経塾（印旛支部主催） 「『論語と算盤』に学ぶ企業経営と生き方」	作家 守屋 淳 氏 	1月26日（金） 15：00～16：30 成田商工会議所
新春講演会（市川・浦安支部主催） 「極北の生命のつながり 星野道夫が見続けた風景」	星野道夫事務所 星野 直子 氏	2月22日（木） 講演会16：00～17：00 懇親会17：00～18：30 山崎製パン企業年金基金会館
第44回経協トップセミナー 「日本経済再生への挑戦」	㈱日本総合研究所 チェアマン・エメリタス （名誉理事長） 高橋 進 氏 	3月8日（金） 15：00～16：30 ホテル ザ・マンハッタン

委員会・研究部会

内容	講師	日時 場所
第5回労務法制委員会【セミナー】 「労働時間管理の実務と法的留意点」	弁護士法人リーガルプラス 弁護士 宮崎 寛之 氏	1月24日（水） 15：00～17：00 千葉県経営者会館
第3回人づくり委員会【講演会・教育庁報告】 「産学協働で取り組む人材育成としての 『人への投資』」	日本経済団体連合会 SDGs本部長 池田 三知子 氏	1月30日（火） 教育庁報告 15：45～16：15 講演会 16：15～17：00 三井ガーデンホテル千葉
第6回労務法制委員会【セミナー】 「判例から学ぶ労務管理の落とし穴」	弁護士法人リバーシティ法律事務所 弁護士 和田 はる子 氏	2月6日（火） 15：00～17：00 千葉県経営者会館

視察・交流

内 容	日 時	場 所
千葉経協君津支部親睦ゴルフ大会	12月19日（火） 8：00集合	鹿野山ゴルフクラブ
令和6年賀詞交歓会	1月9日（火） 12：00～13：30	京成ホテルミラマーレ
県西4支部共催 新春ゴルフ大会	1月17日（水） 7：45集合	藤ヶ谷カントリー倶楽部
千葉ジェッツふなばし応援会 レバンガ北海道戦	1月20日	満席になりました
「飯沼本家」酒蔵視察と新酒試飲会（山武・印旛支部共催）	2月8日（木） JR東金駅 9：20集合 京成成田駅 東口 10：20集合	飯沼本家
高円宮記念JFA夢フィールド視察会 （青年経営者クラブ主催 埼玉、茨城県経営者協会青年部会との合同事業）	2月9日（金） JR千葉駅 東口 10：30集合	高円宮記念 JFA夢フィールド

研修・セミナー

内 容	講 師	日 時 場 所
第55回職場リーダー研修会	日本産業カウンセラー協会 認定講師 大木 実佐 氏	1月16日（火） 9：30～17：00 千葉県経営者会館
採用していい人・いけない人の見極め方	(有)キャリアドメイン 谷所 健一郎 氏	2月1日（木） 13：30～17：00 千葉県経営者会館
第9回人事労務講座 「基礎から理解する労働法」（前編）	弁護士法人戸田労務経営 西船橋法律事務所 代表弁護士 戸田 哲 氏	2月20日（火） 14：00～17：00 千葉県経営者会館
第10回人事労務講座 「基礎から理解する労働法」（後編）	弁護士法人戸田労務経営 西船橋法律事務所 代表弁護士 戸田 哲 氏	3月1日（金） 14：00～17：00 千葉県経営者会館
第11回人事労務講座 「労働基準監督署の臨検（調査）への対応」	社会保険労務士法人 曾我事務所 所長 特定社会保険労務士 曾我 浩 氏	3月21日（木） 15：00～17：00 千葉県経営者会館

【お知らせ】 教育・研修事業参加費の価格改定について

昨今の物価・人件費等の上昇に伴い、以下の通り2023年10月以降の教育・研修事業参加費用の価格改定を行う運びとなりましたのでお知らせ致します。何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。

①半日研修（目安：13：30～17：00）

【変更前】 5,500円（税込） **【変更後】 6,600円（税込）**

②終日研修（目安：9：00～17：00）

【変更前】 11,000円（税込） **【変更後】 13,200円（税込）**

出張研修

教育研修のプロが貴社の社内研修をお手伝いいたします。当協会の経験豊富な「階層別教育」「テーマ別研修」ノウハウを活かし、あらゆるニーズに合わせた社内研修プログラムをご提示します。これまでに経協で実施したテーマだけでなく、貴社のニーズにあわせ講師・テーマのピックアップも可能です。費用は、講師費用（謝礼・交通費）、資料代、会場費のみ。低廉な費用で、講師派遣による社内研修をお考えなら、まずはお気軽にご相談ください！

研修テーマ お勧めテーマ

「ビジネスで失敗しないためのマナー講座」「リスクマネジメントセミナー」

「リーダーシップ」「法律知識・コンプライアンス」「ハラスメント」

「決算書の読み方講座」「すぐ役立つクレーム対応講座」など

この他、「新入社員研修」・「若手社員研修」から、幹部候補者向けの本格的な「管理職研修」、「リーダーシップ研修」や「決算書の読み方」などの研修プログラムを豊富にご用意しております。貴社のニーズに合わせて、ご提案させていただきます。

申込・手配 実施希望の2～3カ月前までにご相談ください。

（ご要望のテーマに合わせて、講師を紹介させていただきます）

場 所 貴社会議室、地域の商工会議所会議室等ご指定ください。

費 用 千葉県経営者会館も会員料金で利用可能です。

講師謝礼 階層別研修（1日から）：10万円～20万円程度（交通費別）

テーマ別研修（半日から）：7万円～15万円程度（交通費別）

研修内容・人数等により異なりますので、お打合せの上見積りいたします。

お申込・お問い合わせは、事務局まで

T E L 0 4 3 - 2 4 6 - 1 1 5 8

F A X 0 4 3 - 2 4 6 - 0 7 2 9

E-mail kaseh@chibakeikyo.jp

※お申込は、ホームページ(<http://www.chibakeikyo.jp/>)よりお願いいたします。

事務局だより（委員会・支部・セミナーなど）

●中小企業委員会

「金融経済情勢懇談会 ～千葉県経済の現状と見通し～」

委員長 宮腰 巖 氏
(株)ミヤコシ 名誉会長

10月20日（金）、第3回中小企業委員会が「金融経済情勢懇談会～千葉県経済の現状と見通し～」をテーマに8会員8名参加のもと開催された。

本委員会は日本銀行調査統計局の吉崎氏をコーディネーターとしてお迎えし、吉崎氏より日本及び千葉県経済の現状や見通しについて解説を頂いたのち、各参加者より業界動向や課題を含め報告を頂く恒例の意見交換会である。



【日本銀行調査統計局 吉崎和宏氏】

委員会は冒頭、宮腰中小企業委員会委員長より挨拶が行われた後、吉崎氏より「わが国経済の展望」として昨今の日本経済の状況や今後の展望について、同行が発表する展望レポート（さくらレポート）の内容等も交えて、分かり易い解説が行われたのち質疑応答に移った。昨今は海外経済の回復ベース鈍化や物価上昇の影響を受けつつも、景気は持ち直さないし緩やかに回復しているとの説明がなされた一方、参加者からは最近の海外情勢や円安に伴う影響、雇用・賃金面における所得情勢及び企業の人手不足について等、景気の先行きを懸念する多くの質問があった。



その後、委員会は多様な業種から構成された出席者からの現状報告へ移った。参加者からは価格高騰によりお客様の理解を得たうえでやむなく値上げに踏み切ったことや、人手不足により一部発注を断らざるを得ない現状があるといった報告がある等、各企業活動における厳しい現状が共有され、それぞれの発言に対し吉崎氏からの意見を頂くとともに今回の委員会で出た各業界の現状について同行上層部まで共有し今後の施策に活かしていく旨が説かれた。



【参加者による現状報告】

●人づくり委員会

「怒り」の正体とその対処法 &職場の心理的安全性」

委員長 市川 由貴子 氏
(株)ハッピースマイル 相談役

11月2日（木）、第2回人づくり委員会が標題をテーマとして、一般社団法人日本産業カウンセラー協会より山口浩康氏を講師に招き開催された。怒りの感情に向き合う方法や自分の怒りへの対処法を身につけるのみならず、心理的安全性を踏まえた組織活性化のアプローチを学ぶことを目的として開催された本講座にはサービス業のみならず様々な業種より25会員33名が参加し開講した。



【講師の山口浩康氏】

講義は冒頭に、現代は怒りが発生しやすい時代でありその背後要因として①多様性の時代②生産性が求めるもの③便利な時代の3点が考えられる旨説明があった。①多様性の時代については、外国人労働者や多様な雇用形態等を背景に自身の価値観が常に認められるわけではなく満たされていないこと、②生産性が求めるものについては、マルチタスク、コスバ等が求められる時代であり他人よりまず自分を考えなければならないこと、③便利な時代については、定時運行や24時間営業が当たり前となったため不便になった際の耐性が衰えたこと、これらにより怒りが発生しやすくなった旨が説かれた。

次に、怒ることのメリット・デメリットや怒りの内容について講義が行われ私たちを怒らせるものの正体について自己診断を行うとともに、自身の思考・行動をコントロールするメカニズムについての説明・活用方について紹介された。続いて心理的安全性がもたらす成果について、モチベーションが高く社内が尊敬し合える職場では、業績アップにつながるなど、成果は非常に大きいとの説明があった。講義は最後に叱るとほめる方法についても紹介され心の報酬、心理的安全性につなげていくためのアドバイスなどが解説され終了した。



山口講師は一般社団法人日本ほめる達人協会の特別認定講師でもあり、明るく分かり易い説明が行われると共に、随所に参加者間でのあいさつ・拍手・意見交換を行うなど、参加型な場面もあり大変盛り上がりを見せた講義となった。



「激動期を迎えた企業経営と 経済安全保障の行方」

明星大学経営学部 教授 細川 昌彦 氏

10月17日（火）京成ホテルミラマーレにおいて21会員22名の参加により明星大学教授の細川昌彦氏をお招きし「激動期を迎えた企業経営と経済安全保障の行方」と題する講演会が開催された。



細川氏は東京大学法学部を卒業後、ハーバード・ビジネススクールAMPを終了し旧通商産業省へ入省。その後、スタンフォード大学客員研究員、経済産業省貿易管理部長、中部経済産業局長、日本貿易振興機構ニューヨーク・センター所長などを歴任、2006年に経済産業省を退官後中京大学教授、中部大学 教授を経て2020年より明星大学経営学部教授となり現在も活躍されている。

講演はこれまで違う分野として確立していた「経済」と「安全保障」が今では重なり「経済安全保障」との言葉ができあがった、そのリスクには中国依存と技術流出の2つのリスクが存在するとの言及から始まった。そのリスクについて詳細

に説明され、過去の中国による諸外国への輸出入制限を皮切りに最近の中国の日本産水産物禁輸の影響について触れ、中国への過度な依存を回避する必要性を述べられた。

次に技術流出について中国ではあらかじめ競争力を高める必要がある産業をピックアップしたうえで、海外から技術を持ち帰り国内産業の強化につなげその後外資を排除するとともに世界に名だたる企業へと成長させる戦略をとっていると説明がなされた。また産業ごとの企業買収も取り上げ、誘致と買収によるボトルネック技術の獲得を強化しているとの指摘もなされ、いつの間にか自国の技術が空にならぬよう各国が技術を保持しなければならないと言及された。



【講師の細川昌彦氏】

最後に、経済安全保障時代の企業経営では①同時代に対応できる組織改革②経済効率とリスク対応のバランスを考慮しての経営判断③不可欠の技術を「育てる」「守る」④人の管理徹底の4点が求められると締めくくられ、大変盛況のうち講演会は終了した。

●第206回経協フォーラム

「原発事故は日本人に何を問うたのか」 ～フクシマ50原作者の思い～

(香取・海匝・銚子支部共催)

10月18日(水)、ノンフィクション作家の門田隆将氏をお招きし、香取、海匝、銚子支部(県東3支部)共催の第206回経協フォーラムが、13会員22名の参加により「旭市商工会館 3F大研修室」において開催された。

はじめに県東3支部を代表し、阿部海匝支部長(阿部建設㈱代表取締役社長)が挨拶を行い、続いて門田隆将氏の講演が行われた。



【阿部支部長(左)、講師の門田隆将氏(右)】

門田氏は中央大学法学部を卒業後、新潮社に入社し、2008年に独立、数々のノンフィクション小説を発表した。代表作のひとつとして、吉田昌郎・福島第一原子力発電所所長の単独インタビューをもとにした「死の淵を見た男—吉田昌郎と福島原発第一原発の500日」があり、同作品を原作として映画「フクシマ50」が作成された。同映画は第41回日本アカデミー賞において監督賞や助演男優賞など最多6部門で最優秀賞を受賞した。

東日本大震災の際の福島における津波は、約20mくらいの津波同士がぶつかり合って高さが倍近くにもなった。そうした状況において、福島第一原子力発電所は「全電源喪失STATION BLACK OUT(SBO)」となった。電力の供給が途絶え冷却をすることができない事故後の原子炉は、温度が上がり風船がパンパンに膨れたような状態であり、その蒸気を逃がさなければならなかった。その蒸気を逃がすのが「ベント」である。ベント



が成功したから今、東日本で人々が生活できている。原子炉が破裂したら東日本は壊滅、だれも住めない状態となっていた。日本は北海道と関西圏とに分断された国家となっていた。何故そうならなかったのか。それはベントが成功したからに他ならない。M0弁(電動駆動弁)とA0弁(空気作動弁)を開けてベントを行うのは非常に危険な作業であり、命を落とす可能性も高かった。そうした中で、自分の命を捨ててでも使命を果たそうと志願してくれた人たちがいた。死を覚悟して宇宙飛行士のような装備で弁を開けにいつている。80人のエンジニアに話を聞いたら「吉田さんとなら一緒に死ぬる」とみんなが言っていた。吉田所長は一人一人を思い浮かべながら、「この人なら残ってくれる、この人も残ってくれる」と考えた。そうした中、吉田所長が真っ先に思い浮かべたのが自分と同年齢の当直長のAさんだった。事故後病魔に倒れた吉田所長が生前最後に送ったメールはAさん宛のもので「Aへ、実は状況が悪くなったら、最後は全員を撤退させ、お前と二人で残ろうと決めていた。奥さんを未亡人にしてしまっていたかもしれない。奥さんに謝っておいてくれ。ごめんね」とあった。このメールに肩を震わせるAさんを見てすべてを察した奥さんは、「お父さん。お父さんが吉田所長を独りにするわけないよね。きっとそうしたよね」と二人で涙したとのことだ。

こういう人たちが突入を繰り返して、遂にベン



トを成功させ、東日本の壊滅を防いだのが事実だ。世の中は原発をバッシングしているばかりで、自分が取材に失敗したら福島原発の話は永遠に出てこないと思い、一生懸命に書き上げたのが、「死の淵を見た男」だ。このネット社会の中で真実を見極めていただき、情報弱者から脱していただきたい、と結び講演を終了した。

●千葉経協労働法フォーラム

～働き方改革推進に係る連携協定事業～

共催：(公財) 千葉県労働基準協会連合会
千葉県社会保険労務士会
(一社) 千葉県経営者協会
後援：千葉県労働委員会
千葉県労働局

10月26日(木)、千葉県労働基準協会連合会、千葉県社会保険労務士会、千葉県経営者協会の働き方改革に係る連携協定事業として千葉経協労働法フォーラムがTKPガーデンシティ千葉にて開催され、各団体から延べ201名が参加した。



○第1テーマ

「企業が知っておくべき

労務トラブル発生時の基礎知識」

講師：弁護士法人リーガルプラス市川法律事務所
小林 貴行 氏

講義は①ハラスメントか注意指導か②ハラスメントをしてしまう社員の処遇問題③能力・勤務態度に問題のある社員－解雇の困難性－④労災発生！その時の初動について、それぞれの対応と判例について説明があった。企業経営の過程において、労務に関する法律トラブルはいたるところに存在し時代の変化に伴い労働法制も日々刻々と変化し複雑化している。しっかりと対策を講じていればトラブルや問題が発生した際も正確に対応できるため、まずは弁護士に相談し的確な対応策を考えることから始める必要があるとの説明があった。

○第2テーマ

「労働時間管理・賃金に関する

近時の重要判例検討」

講師：けやき総合法律事務所
徳吉 完 氏、柿田 徳宏 氏、
鳩貝 滋 氏

講義は①残業承認制度・早出残業②持ち帰り残

業③手待ち時間・待機時間④労働時間の主張立証責任⑤事業場外みなし労働時間制度⑥管理監督者性⑦定額残業代制度の有効要件⑧定額残業代における長時間の定め⑨歩合給と残業代の組合せについて以上9テーマの判例を基にその概要から原告・被告の主張、裁判所の判断、事件のポイントまでの内容について説明があった。適切な業務量調整と人員配置なども経営者としては考えなければならない中で、指揮命令下におかれていたのか、指示内容はどうだったのか、時間・場所の拘束程度等細かな部分まで説明がなされた。



【3法律事務所の講師】

○第3テーマ

「メンタルヘルス不調者対応に関する

法的留意点」

講師：弁護士法人リバーシティ法律事務所

川名 秀太 氏、和田 はる子 氏、
荒川 俊也 氏

講義は①前提となる法律知識②メンタルヘルス不調者を発生させないための予防③業態ごとに行えることを具体的に考える④メンタルヘルス不調に伴う能力低下・問題行動への対応⑤休職者への対応の順に説明がなされた。内容では会社のメンタルヘルス対応件数は年々増えている中、使用者責任や安全配慮義務違反(債務不履行)に基づく損害賠償請求など民事上の責任は経営者側として注意しなければならない点が多く存在する。そのため労働時間管理の徹底、健康診断・ストレスチェックの活用、研修実施など一次予防の重視をとるとともに、万が一従業員にメンタルヘルス不調が生じた場合は事業主の安全配慮義務として労働時間管理の短縮や就業場所変更などの発生後の二次予防と三次予防の措置、また労災申請対応と紛争処理への対応が求められるとの説明があった。

○働き方改革無料相談会の開催

当日会場には千葉県社会保険労務士会による「働き方改革無料相談会」ブースが設けられ、出席者より労働時間管理を始めとした人事労務関係の相談が寄せられ、相談員が丁寧に対応していた。

●2023年度上期参与会第43回経協トップセミナー

10月24日（火）、2023年度上期参与会が京成ホテルミラマーレにて、参与23名の参加を得て開催された。

冒頭、三枝会長より「本年5月、コロナウィルスが5類へ移行となり、コロナ禍で抑えられていた需要が顕在化する中、賃金の上昇や企業収益の改善などにより、県内経済は緩やかに回復している。一方で人手不足は深刻化しており、特に県内では飲食業や宿泊などの観光産業、成田空港内及び空港周辺に従事する航空関連産業など影響が懸念されている。更に、回復に向かう需要の取りこぼしや賃上げによる人件費の上昇、原材料価格高騰の影響など県内企業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くと予想されるが、生産性向上と価格転嫁が進展していくための環境整備により、収益力の改善を図ることで賃上げを伴う経済の好循環に繋げることが重要であろうと考えている」との言葉に続き、千葉県宛ての政策要望に触れ、「来年7月の政策要望書提出に向け、アンケートを行い会員の皆様にご意見を頂いている。引き続きア



【三枝会長】

フターコロナの時代における県内経済の発展と中小企業支援、激甚化する自然災害への対応など危機管理体制に関する要望を織り込みながら、魅力ある千葉県の持続可能な成長に向けた要望として取り纏めて参りたい」と挨拶が行われた。



【2023年度上期参与会】

続いて高橋専務理事より、「2023年度上期事業報告並びに下期事業計画」が報告された。上期事業では教育研修事業、会員交流事業等94事業を実施、会館事業収入は昨年度同時期の収入を上回ったこと、会員数では新会員が168社入会し1,634会員となったことが報告された。また、下期事業計画では教育研修事業33講座をはじめ、会員交流事業、産学交流・トップ懇談会事業を予定どおり取り組んでいくと説明が行われた。

上期参与会終了後、ヤマサ醤油株代表取締役会長の濱口道雄氏を講師に招き「紀州から渡って来た醤油屋の物語」～受け継がれるヤマサのDNA～と題した第43回経協トップセミナーが56名の参加で開催された。（内容は巻頭講演録に掲載）



●産学交流会

「千葉県の大卒雇用環境2023-2024 まとめ」

神田外語大学 杉本 雅視 氏

10月19日（木）、「産学交流会」が会員企業16社22名と会員大学5校5名の計27名が参加して開催された。

当日は、神田外語大学キャリア教育部ゼネラルマネージャー杉本雅視氏（千葉県大学就職指導会会長・ちば産学官連携プラットフォーム就職支援関係事業部会部会長）を講師に「千葉県の大卒雇用環境2023-2024 まとめ」と題して講演が行われた。



【講師の杉本雅視氏】

講師よりまずは「県内企業を取り巻く環境分析」として企業の採用課題を解決する上で現在千葉県企業が置かれている外部環境の分析・解説が行われ、次に「戦略の提示」として外部環境分析をもとに今後企業が人材採用を企業の成長につなげていくための戦略方法を出したうえで意見交換を行うことを目標とするとお話しされ講演が始まった。

県内企業を取り巻く環境分析では、千葉県の企業・業種と就業者の推移、千葉県内の大学に学ぶ大学生について産学の状況をデータで示され、新卒採用活動にかかわるプレーヤーと採用手法の変化、IT情報産業・成田国際空港が与える影響について解説が行われた。



戦略の提示では、採用を中心とした県内企業が成長するための方策について杉本氏、会員大学、会員企業による意見交換が行われ、外部環境変化等による学生の意識変化を直に感じている現状の発言などもあり、数社から活発な意見があった。



【名刺交換会の様子】

講演会終了後には大学と企業との名刺交換会が行われ、様々な話題が飛び交い「現在の大学の状況や学生の動向が詳しく分かりとても参考になった」「これからは大学と企業の交流を更に密にする必要がある」等の感想があった。

交流会は本年度で10回目の開催となるが企業、大学双方の参加者にとって率直な意見交換や情報交換ができる貴重な場となっている。

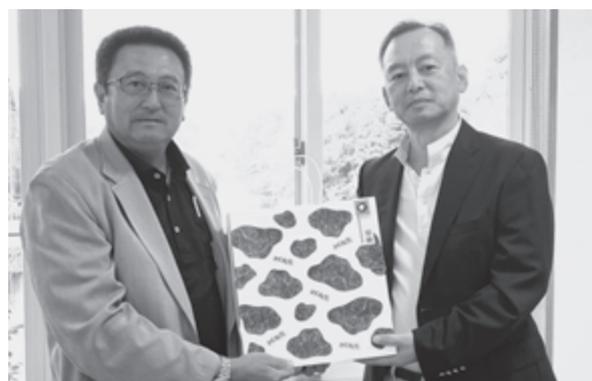
●12支部共催千葉経協ゴルフ大会

10月20日（金）、会員13名の参加を得て袖ヶ浦カンツリークラブ新袖コースにて「12支部共催千葉経協ゴルフ大会」が開催された。袖ヶ浦カンツリークラブ新袖コースは女子プロのニチレイレディースの会場でも知られている県内有数の名門コースだ。



当日は晴天に恵まれ絶好のゴルフ日和となり、新ペリア方式で熱戦が繰り広げられた。その結果、海老原勝治氏（栄産業㈱代表取締役）がグロス90、ネット70.8で見事優勝を勝ちとった。準優勝にはグロス73（バスグロ）、ネット73.0で海老原脩氏（栄産業㈱取締役）、第3位にはグロス91、ネット74.2で高橋専務理事が続いた。

4年ぶりに開催された懇親会は、高橋専務理事よりゴルフ大会参加への感謝の言葉と乾杯が行われ、終始和やかに行われた。成績発表と参加者全員に賞品が手渡され、会場は一気に盛り上がった。賞品は12支部からの提供で、県内各地の会員企業の賞品が用意された。さらに、参加者全員に袖ヶ浦カンツリークラブよりゴルフボールが提供された。



【優勝の海老原勝治氏（左）】

優勝した海老原氏からは「天候に恵まれ、隠しホールにも恵まれ、同じ組の方にもアドバイスをいただき優勝できた。ありがとうございました」と挨拶をいただき、ゴルフ大会は終了した。



●オーストラリア経済事情視察会

11月3日（金）から8日（水）の6日間、三枝紀生会長（京成電鉄株相談役）を団長とする「オーストラリア経済事情視察会」が参加者13名で実施された。

11月3日、成田国際空港第二ターミナルに集合し一行は南半球の大都市メルボルンへと向かった。メルボルン・シドニーと日本との時差は2時間（日本の方が遅い）で機中泊を挟み、約10時間の飛行を終え一行がメルボルンに着いたのは現地時間の翌午前6時前であった。

4日は入国手続き後、メルボルン市内観光へ向かった。まず主だった観光地の1つであるカールトン庭園・王立展示館を訪れた。2004年に世界遺産に登録され約26haもの敷地があり庭園内は季節により様々な景色を見せ野生動物も生息、年間通して様々な花々が咲き王立展示館への道や噴水などは現地地の住民にとっても安らぐ地とのことだ。次にセントパトリック大聖堂、世界一美しいと言われる州立図書館を訪れた後、トラム乗車体験などを行い2日目はメルボルンで宿泊した。



【ハーバーブリッジ（シドニー湾）を臨む】

5日は約1時間半のフライトでシドニーへ移動し、到着後はダーリング・ハーバーで昼食、この日はやや雨模様であったため市内でショッピングの後ホテルに向かった。

6日は世界遺産ブルーマウンテンズ国立公園の視察に向かった。2000年には同公園とその周辺を含めた地域全体が世界遺産に登録された場所であ

り、総面積は約27万haで眺めは壮大であった。山々を覆うユーカリから揮発した油分が日光に反射して青く霞んで見えることから、ブルーマウンテンズと名付けられたとのことである。この日は雨天の予報であったが実際には快晴に恵まれ、ブルーマウンテンズからシドニー市街に戻ってからオペラハウス、ハーバーブリッジなどを訪れた。とても美しく絶好の観光日和となり、無事に4日目を終了した。



【JETROシドニー事務所にて】

7日は午前中にJETROシドニー事務所を訪問、渡辺所長様に詳細なレクチャーをいただいた。その後シドニー湾内のクルーズ船上で昼食をとり、下船後はバスでハーバーブリッジを渡りタロンガ動物園に向かった。コアラやカンガルーを目近で見ることができとても癒された時間となった。そして本視察会最後のディナーを楽しみ5日目が終了した。

8日は早朝から空港へ。シドニーを9時過ぎのフライトで出発し同日夕刻に無事羽田空港へ到着、一同解散した。

普段この時期のオーストラリアは雨の日が多いと聞いていたが、この視察会期間中現地はほぼ毎日晴れていた。掲載写真の笑顔の通り13名全員が晴男・晴女なのであろう。ご参加いただきました皆様、細やかなご手配を頂いた京成トラベルサービス株式会社、日本航空株式会社成田空港支店の皆様には改めて感謝申し上げます。

（文責 専務理事 高橋 秀穂）



会員にとって役に立つ「千葉県からの情報」を提供いただき掲載しています。詳しくは県庁HPをご参照ください。

労働者協同組合オンラインセミナーのご案内

令和4年10月からスタートした「労働者協同組合」という新しい法人制度をご存じですか？組合員が出資し、その意見を反映して自ら従事するこの制度についてセミナーを開催します。ご興味のある方はお気軽にご参加ください！（参加費：無料）

日時 令和6年1月17日（水）14：00～15：45

会場 オンラインのみ（Zoom）

内容 ●講演「労働者協同組合の概要と活用の可能性」

講師 日本労働者協同組合連合会 理事長 古村伸宏 氏

●事例紹介

労働者協同組合ワーカーズコープちば 代表理事 菊地謙 氏

ワーカーズ・コレクティブ結労働者協同組合 代表理事 風間由加 氏

定員 50名（申込先着順）

申込 2次元コード（ちば電子申請サービス）から申し込み：締切1月10日（水）

※県ホームページ「労働者協同組合オンラインセミナー」からも申し込みできます。



労働者協同組合オンラインセミナー 千葉県

検索

【お問い合わせ先】

千葉県 商工労働部 雇用労働課 多様な働き方推進班 電話：043-223-2743

ホームページ：<https://www.pref.chiba.lg.jp/koyou/kyoudoukumiai/r5seminar-roukyouhou.html>

「千葉県地域しごとNAVI」求人掲載募集中です！

県では、専用ホームページ「千葉県地域しごとNAVI」により、県内企業の情報発信を行っています。無料で求人情報を掲載いただけますので、人手不足にお悩みの企業様はぜひ、「千葉県地域しごとNAVI」をご活用ください！！



「チーバくん」

◎ 掲載無料！

◎ 求人情報は、協力民間求人サイト[※]と連携し、広く発信！

◎ 専門スタッフが、効果的な求人広告や採用ページの作成についてアドバイス！

※ヤフー(株)「スタンバイ」等

千葉県地域しごとNAVI

千葉 地域しごと

検索



★お問合せ・申込先★ 千葉県地域しごとNAVI運営事務局

千葉市中央区新町3-13 日本生命千葉駅前ビル3階 千葉県ジョブサポートセンター内 受付時間：平日9：00～17：00

TEL：043-245-0171・E-mail：chiba-oshigoto@pasona.co.jp



会員にとって役に立つ「千葉県からの情報」を提供いただき掲載しています。詳しくは県庁HPをご参照ください。

令和5年度 千葉県労働大学オンライン講座のご案内

千葉県では、県民の皆様が働くにあたって必要となる知識を習得できるよう、労働に関する様々なテーマを扱った千葉県労働大学講座を開催しています。

働くための基本的なルールを学びたい方、会社の人事労務管理のヒントをお探しの方は、ぜひご参加ください。

■実施方法：YouTubeによるオンデマンド配信（申込者のみに視聴URLを送付する限定公開です。）

■配信期間：令和5年12月18日（月）～令和6年3月25日（月）（各科目共通です。）

■対象者：県内に在住または在勤の方 ■受講料：無料

■申込期間：令和5年11月28日（火）～令和6年3月21日（木）（1科目のみの受講も可能です。）

No.	科目	講師
1	労働法の基礎知識（1）	成蹊大学法学部教授 原 昌登 氏
2	労働法の基礎知識（2）	成蹊大学法学部教授 原 昌登 氏
3	働き方改革と多様な人材の活躍推進のために	早稲田大学商学学術院商学部 教授 小倉 一哉 氏
4	労働安全衛生	東洋大学法学部准教授 特定社会保険労務士 北岡 大介 氏
5	誰もが知っておきたいハラスメント対策	職場のハラスメント研究所所長 金子 雅臣 氏
6	社会保障の基礎知識	社会保険労務士 森 慎一 氏
7	職場のメンタルヘルス対策	こころの耳運営事務局長 石見 忠士 氏
8	判例で学ぶ労働契約の基本知識	ウェール法律事務所弁護士 小川 英郎 氏

【お申込み】

①右記の二次元コードから申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

②申込み確認後、各科目の視聴URL及びテキストをメールでお送りします。

③配信期間中に視聴URLへアクセスして受講ください。

※下記の県ホームページ「令和5年度千葉県労働大学オンライン講座」内のリンクからも申込みフォームにアクセスできます。



【お問い合わせ先】

千葉県 商工労働部 雇用労働課 多様な働き方推進班 電話：043-223-2743

ホームページ：https://www.pref.chiba.lg.jp/koyou/event/2023/2023roudoudaigaku.html

内閣府
事業

千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点の御案内

「千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点」では、県内企業の経営課題解決に必要な、専門スキルやノウハウを持つ「正社員プロ人材」、「副業・兼業プロ人材」とのマッチングを支援しています。拠点への相談は無料*です。

新規事業開拓や社内DX強化をお考えの企業経営者の方、人材確保にお困りの採用ご担当の方、ぜひ拠点のホームページをご覧ください、お気軽にご相談ください。

*人材会社を経由して成約した場合等、人材会社への紹介手数料の支払が発生する場合があります。

【お問い合わせ先】

千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点（公益財団法人千葉県産業振興センター内）

〒261-7123 千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブイースト23階

受付時間：月曜日～金曜日（祝日、年末年始除く） 午前9時～12時 午後1時～5時

電話：043-299-2903

Mail：projinzai@ccjc-net.or.jp FAX：043-299-3411

ホームページ：https://www.chibapro.jp/



経験豊富な専門家を 最大10日間まで派遣します！

無料

新型コロナウイルスや原油価格・物価高騰により、経営に影響が出ている中小企業・小規模事業者の皆様を対象に、専門家を派遣する伴走型の支援を実施しています。

支援までの流れ

①窓口相談・
ヒアリング(無料)



財務状況等も
確認します

②派遣要請書提出



派遣可否を審査します

③支援決定・
専門家派遣実施

補助金申請等
に向けた助言



(派遣期限
令和6年2月末まで)

支援の内容

中小企業・小規模事業者の皆様が、以下の取組を実施する場合、専門家がお伺いし、みなさまの取組に対するアドバイスを実施します。

(支援対象となる取組内容例)

- ・ポストコロナ等を見据えた事業再構築補助金等を活用した新分野への参入や業態転換、生産性向上などの取組
- ・新型コロナや原油価格・物価高騰に伴う売上減少、光熱費・原材料費・配送費用等のコスト上昇などへの対応

※ 支援内容は企業の皆様の取組に対する助言となり、補助金等申請書類の作成、ホームページ作成などの実行支援は行いません。

まずはお問い合わせを！



支援対象には要件があります。支援内容の確認と合わせ、

以下までお問い合わせください。

チャレンジ企業支援センター（公益財団法人 千葉県産業振興センター内）

電話：043-299-2907

MAIL：kigyo@ccjc-net.or.jp

千葉県産業振興センターHP



新 入 会 員

(有)わかな造園

代 表 者 代表取締役

若菜 義大

所 在 地 千葉市緑区越智町171

T E L 0120-500-295

F A X 043-308-8616

営 業 種 目 一般造園土木工事、カフェ事業、古民家販売事業



「癒し」と「感動」を提供し続け、来年法人化して30期の節目を迎える造園屋となります。現在は、外構・エクステリア、植栽工事を中心に事業展開をしておりますが、事業再構築として我々の得意な「日本庭園」に着目しています。古民家と日本庭園を掛け合わせ、日本の不動産を海外ニーズに販売するためのモデルハウスを運営しております。ぜひ遊びに来てください。

駒崎興業(株)

代 表 者 代表取締役 駒崎 義貴

所 在 地 野田市清水451-15

T E L 04-7138-5425

F A X 04-7124-3627

営 業 種 目 建設業、不動産業

野田市にて建設・不動産業を営んでおります。総勢約80名の職人と社員で、お客様の懸け橋となって「住みよい家」をテーマに取りこんでおります。多くの実績と確かな技術により住みよい家造りを提供させて頂いております。

会 員 異 動

(変更箇所のみ掲載しています)

(株)奥村組 東関東支店

代表者：支店長 豊田 明雄

松戸新京成バス(株)

代表者：代表取締役社長 戸澤 健太郎

(一社)千葉県冷凍設備保安協会

代表者：会長 渡邊 衛

(株)インターアシスト

所在地：白井市中402-3 ロジスクエア白井

T E L : 047-401-5148

F A X : 047-401-5149

ケイエスホーム(株)

所在地：千葉市美浜区中瀬1-3

幕張テクノガーデンB棟9階

T E L : 043-307-7811

F A X : 043-307-7812

代表者、所在地、Eメール等に変更がある場合はご記入の上、事務局までFAXをお願いします。

一般社団法人千葉県経営者協会 行
(FAX : 043-246-0729)

2023年 月 日

代表者等変更届

(変更年月日： 年 月 日)

該当箇所	新	旧
会社名		
代表者役職		
(ふりがな) 代表者名	()	()
所在地	(〒)	(〒)
TEL		
FAX		
メール		
その他		

※変更箇所のみのご記入で結構です。

メールでの各種情報提供を行っております。是非ご登録ください！

Eメール登録

	代表者	代表者以外の方
役職		
氏名		
メール		

会社名 _____

記入担当者氏名 _____

所属・役職 _____

TEL _____

FAX _____

メール _____



大森工業株式会社 製函事業部

冷凍パン（新素材の新商品）

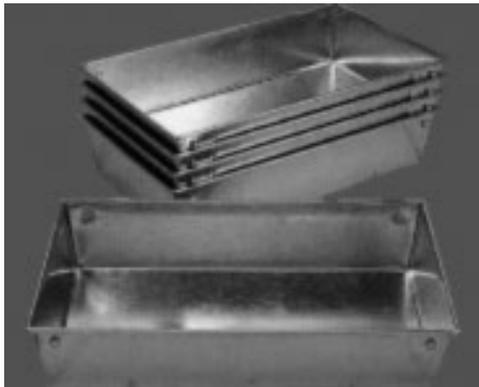
- ☆素材は食品接触に問題のない ZAM/ エコガルを採用
- ☆薄板により高速冷凍に成功
- ☆強度・品質にすぐれた冷凍パンを短時間で大量に生産し、短納期・低コストを実現。
- ☆リベット付で作業性 UP、取手付により商品を入れた状態で重ねることが可能

推奨使用用途

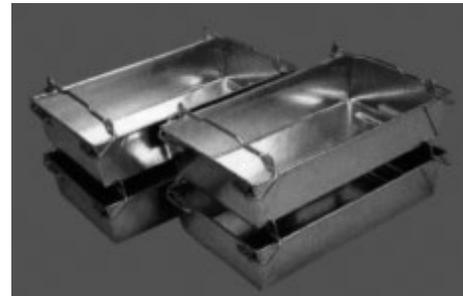
- ☆水産で主に小さな魚を冷凍
- ☆ミート関係の冷凍
- ☆様々な冷凍食品の冷凍倉庫内での使用
- ☆凍結棚使用で大量に急速冷凍が可能
(寸法自由のオーダー製作)



凍結棚



☆ストッパー付(リベット打込式)により冷凍パンを重ねた時の食い込みを防止するため作業性がUP。



☆取手の形状をトライ&トライを繰り返し、底板の形状と取手の噛み合いを最適にしました。多少の揺れでは崩れることはありません。

冷凍パンのサイズ

日本冷凍協会 規格寸法(内寸)

冷凍パン	A	a	B	b	H	板厚	巻線	重量
15kg	560	530	325	295	123	0.8	6φ	3.2kg
						0.9		3.4kg
10kg	580	565	360	345	75	0.6	5φ	2.1kg
7.5kg	455	435	304	284	90	0.6	5φ	2kg
すり身	585	570	355	340	48	0.8	5φ	2.4kg
40m/m	600	585	400	385	40	0.6	5φ	2kg

製品製作メーカー



大森工業株式会社

千葉県千葉市花見川区千種町 63 - 2
 TEL : 043 - 257 - 0111
 FAX : 043 - 257 - 0112
 メールアドレス: saito@ohmori-kk.co.jp
 ホームページ: http://www.ohmori-kk.co.jp

気付いていますか、物流の危機。

2024年以降、このままでは営業用トラックが不足してしまいます！



ちとらくん

	不足する輸送能力の割合	不足する営業用トラックの輸送トン数
2019年度比較	14.2%	4.0億トン

さらに6年後・・・

	不足する輸送能力の割合	不足する営業用トラックの輸送トン数
2030年度	34.1%	9.4億トン

※(株)NX 総合研究所 試算データ

年間の拘束時間の上限を原則3,300時間とした際に、荷待ち時間削減等の対策を行わなかった場合に不足する輸送能力について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前の2019年の貨物輸送量等と比較して、輸送能力の14.2%（営業用トラックの輸送トン数換算で4.0億トン相当）が不足することが見込まれる。

2024年問題

改善基準告示の改正

売上の減少

低賃金

ドライバー不足

荷待ち時間の削減や運賃の見直しなど、荷主を含めた社会全体のご協力をお願いします。



2024年以降
あなたの荷物

大丈夫？



CTA 一般社団法人
千葉県トラック協会
CHIBA TRUCKING ASSOCIATION



新昭和

ひとつの道を歩んで50年。

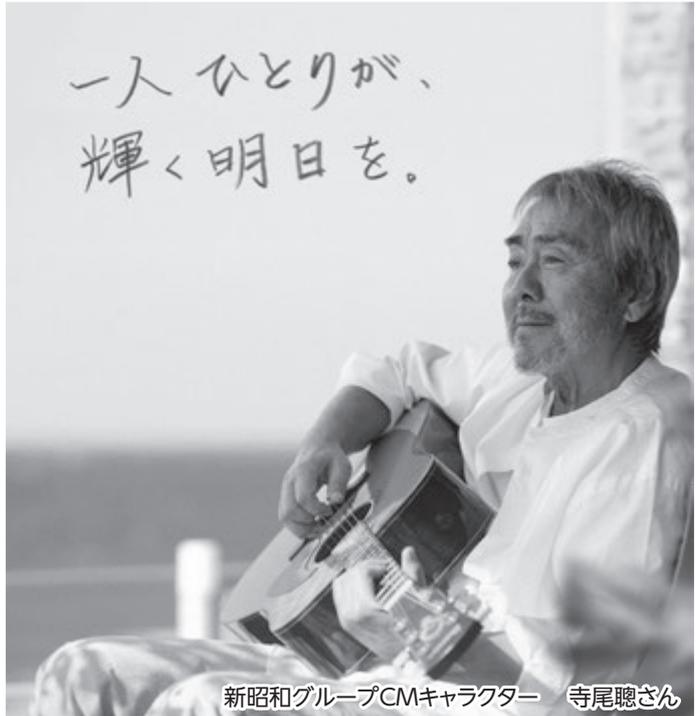
ほんの少しでも誰かを幸せにできていたら…。

家づくりから、人々の暮らしを

支えつづけてきた新昭和。

これからも、皆様のそばで

新しい未来を奏でてまいります。



一人ひとりが、
輝く明日を。

新昭和グループCMキャラクター 寺尾聡さん

株式会社 新昭和

〒299-1144 千葉県君津市東坂田4-3-3
TEL.0439-54-7711 (代)

<https://www.shinshowa.co.jp>

新昭和

検索

販促品や ノベルティグッズの 企画から製作までを 請け負います

名入れの
オリジナル
ノベルティも
提案して
おります

封入・発送代行サービスも請け負います。

・早い安い!丁寧!・小ロットが得意です!・プライバシーも安心です!

ABC株式会社

企業のプロモーション活動を支援
グッズの企画・製作

キャンペーンやイベント、展示会等で必要な

販促品やノベルティを製作しています。

お客様のご要望をお聞きし、プロモーションに沿った

宣伝効果の高いグッズを提案します。

お気軽にお問い合わせ下さい。

〒272-0015 千葉県市川市鬼高4-1-7

TEL:047-729-1800 FAX:047-729-1801

ホームページは
こちらまで



お問合せ先
担当:江澤



ちばぎん

<法人・個人事業主の皆さまへ>
資金管理の効率化・資金決済サービスのご提案は
ちばぎんにお任せください

こんなお悩みありませんか？

- 毎月、請求・入金確認が大変
- 訪問集金で、不在が多い
- 集金後の現金管理が心配
- 期日どおりに払ってもらえない
- ATMが混んでいて支払に時間がかかる
- 複数の営業所があり、資金管理が大変

豊富な決済サービスでお悩みを解決します！

経理業務の効率化

インターネットEBサービス
Web-E B

資金決済業務 代金回収業務

決済サービスや法人向け情報がたくさんあったホームページはこちら

ちばぎん 法人

お電話でのお問い合わせもお受付しております。
 ちばぎんビジネスセンター TEL043-241-8981
 受付時間：月～金 9:00～17:00(銀行休業日を除く)

つぎの「うれしい!」へ。

KeiYO GAS

いつもの「うれしい!」はもちろん、
 まだ見ぬ、新しい「うれしい!」のすぐそばへ。
 ガスや電気などエネルギーを超えて、
 新しいライフスタイルのご提案まで。
 あなたのそばにいるから、見えてくる未来があります。
 つぎの「うれしい!」は、京葉ガスから。

京葉ガス株式会社

「信頼とサービス」は私たち OCE の社是です。

私たちOCEのパーパス(企業の存在意義)は
 「先進的な情報・通信・電機技術を顧客の現場で応用実践し、
 顧客と社会の発展を支える」です。
 お客様の確かなDXの実現をお手伝いしてまいります。

OCE 富士通パートナー・ISO9001 認証・ISMS 認証・プライバシーマーク認定取得
株式会社大崎コンピュータエンジニアリング

〒260-0025
 千葉市中央区間屋町1-35(千葉ポートサイドタワー23階)
 TEL:043-246-3685 FAX:043-246-3682
 市川・市原・成田・柏・君津・銚子・茂原・東京・多摩・茨城・鹿島・大阪
 関連企業:大崎電設株式会社・大崎システック株式会社・株式会社大崎

OCE ホームページ : <http://www.oce.co.jp/>

Dramatic Communication

アパマンショップ
 NETWORK

アパマンショップは
 賃貸住宅仲介店舗数 **No.1**
 祝 **1,043**店 加盟契約店舗数
※2021年11月現在

あなたが住みたい町のアパート・マンション
お部屋探しはおまかせ下さい!!

売りたい方も買いたい方も

宅地建物取引業 千葉県知事免許(13)5206号
 建築業 千葉県知事免許許可(特)第35774号

株式会社 高品ハウジング
 代表取締役 山中 操

まずはお気軽にご相談ください

お問い合わせ **TEL 043-232-0006**

千葉市に5店舗の賃貸ネットワーク
千葉市東区 千葉市中央区 千葉市美郷区 千葉市若葉区

きっとみつける
 理想のお部屋

営業時間 10:00~18:30(平日)
 10:00~18:00(日・祝)

高品ハウジング

※水・木曜日定休

【平日営業】 犬・猫のトリミング・エステ・ホテル・フード取扱店 営業時間 9:00~18:00 年中無休

アニマー湯 千葉店 ☎043-214-3826

ちば興銀 

法人・個人事業主向けポータルサービス

ちば興銀ビジネスポータル

ちば興銀ビジネスポータルのポイント
ちば興銀ビジネスポータルでできること
機能は順次拡大予定!

ちば興銀ビジネスポータルのポイント

Point 1 法人、個人事業主のお客さまは無料で利用可能!

Point 2 当行に保有頂いている預金残高や取引明細の確認がWEB上で可能!

Point 3 お申込みはWEB完結! 来店不要でお申し込み可能!

Point 4 ID連携により他の法人向けWEBサービスへの移動もスムーズに。

くわしくは、当行ホームページをご覧ください

豊かな生活環境を提供する



 **京成建設株式会社** KEISEI GROUP

〒273-0003 船橋市宮本4-17-3 TEL.047-435-6321
<http://keisei-const.jp/>

つなぐ快適、うごく未来。

どんな電機設備やシステムも、
人の手でつなげなければ動きません。
だからこそ私たちは長年にわたって、その“つなぐ”技術を磨き、
公共インフラや工場、オフィスや住宅など、
あらゆる環境に快適さを生み出してきました。
提案から設計・施工、保守メンテナンスまで。
設置するだけにとどまらず、
ずっと快適さを保ち続けるという強い使命感を持ち
いかなる時もお客様に寄り添う気持ちを大切にしています。

私たちがつなぐことで、お客様の未来も“うごく”。

これからも、時代の変化にあわせ新たな技術を取り入れながら、
人々の暮らしや産業を支えつづけていきます。

 **FUKUI**
福井電機株式会社
千葉市中央区間屋町16-3
www.fukuidenki.co.jp



千葉中央会計事務所

税務、会計、監査、公益法人会計、相続税相談



お客様から信頼される会計事務所を目指して

公認会計士・税理士 手島 英 男
公認会計士・税理士 田 中 昌 夫
公認会計士・税理士 本 橋 雄 一
公認会計士・税理士 岸 健 介

<http://www.ccaf.jp> 千葉市中央区中央1-2-1
☎043-225-1211(代)

この時代を走るための
プライベート空間



KEISEI HIRED CAR
確かな品質で安心を。
京成のハイヤー

ハイヤー

接客と安全運転を徹底的に教育された乗務員が
グレードの高い専用車でご送迎いたします。



チャーター



定期送迎



スポット利用



専属利用

運行管理(ドライバー派遣)

お客様所有のお車の運転・管理・事故対応など
一括したアウトソーシングサービスです。



経費削減



整備・点検・清掃



事故処理



短時間OK



受付時間9:00~17:00(平日)

京成タクシー千葉 tel.043-305-0519
千葉県千葉市中央区末広4丁目27-1

京成タクシー成田 tel.0476-24-0118
千葉県成田市土屋 1308

京成タクシー船橋 tel.047-431-7137
千葉県船橋市湊町2丁目7-7

京成タクシー松戸東 tel.047-387-7213
千葉県松戸市金ヶ作 408-357

◀表紙写真のコメント▶

株式会社 千葉測器

株千葉測器は昭和23年に創業し75周年を迎えました。

測量器から始まり、今では複合機、コピーサービス、オフィス家具・文具、IT機器・ソフトウェア開発など多岐にわたりお客様に提案しているIT企業です。

機器のトラブル時は30カ所のサービス拠点から40分以内の一次対応を目指し、お客様先で速やかに修理し、業務停止を最小限に抑えています。女性サービスマンも活躍し、技術系社員採用も強化しています。

昨年、本社に“コモカフェ”というカフェスペースを作りました。ハワイ語で“コモ”は“仲間に加わる”を意味し、フロアや部門の垣根を越えて協力と情報共有を促進しています。

地域に密着し、お客様に貢献する経営方針を守り、信頼とサービス品質の向上に努めています。今後も地域社会への価値提供を続け、発展を願っています。

「会費の自動引落とし」へご協力を

会費の自動引落としにご協力下さい。

全ての金融機関において、引落し手数料は無料(協会負担)で、事務の効率化がはかれます。事務局までご連絡ください。申請書を送付します。

担当: 武藤 TEL 043-246-1158

千葉経協会報 第503号
2023年12月1日発行

発行所 (一社)千葉県経営者協会
千葉市中央区千葉港4-3
TEL 043-246-1158

発行人 専務理事 高橋 秀穂
印刷所 三陽メディア(株) 千葉営業所
千葉市中央区浜野町1397
TEL 043-266-8437



ISO22000取得

私市醸造株式会社 | 本社・工場
〒273-0115 千葉県鎌ヶ谷市東道野辺6-7-45
tel 047-443-2511 fax 047-443-1162
web <https://www.kisa1.com>



Mission - 私たちの使命 -



食の世界を広げ、
人生の味わいを深める。



伝統的製法と近代的製法でのお酢造り

業務用から家庭用まで、お酢のみならずマヨネーズやドレッシング、たれ類などの製造販売を行っております。それぞれの製法の特長を最大限に生かし、皆様の食の世界を広げられるような製品づくり・提案などを行っていきます。

木桶仕込み

当社には30石（5400L）の吉野杉の木桶が約30基あり、この木桶では長期熟成させた酒粕を使用したお酢を造っています。木桶は管理が難しい一方、修繕しながら丁寧に使うと100年以上使用できます。私たちはこの木桶を大切に守りながらお酢造りを続けています。

タンク仕込み

ドイツから輸入した発酵プラントでは短時間で高酸度のお酢が出来上がります。24時間管理というとても繊細な管理が必要ですが、短時間で発酵させるため原料の特長そのままに、すっきりとしたお酢が出来上がります。素材の風味を生かしたい料理に最適なお酢です。



キサイチ醸造

KISAICHI VINEGAR